



中学校区番号

★心豊かな庭園都市おかやま★

未来への夢と希望を活かすまちづくりにあなたの声を

岡山市市民意識調査

皆様には、平素から市政推進へのご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回で16回目となるこの市民意識調査は、市民の皆様から広くご意見を伺い、市政へご参加をいただきながらまちづくりを推進していくために実施するものです。

現在、岡山市では「住みやすさ」「力強さ」「安全・安心」の3つの視点を大切にし、市民の皆様と協働しながら市民生活の充実と岡山市の発展に資する政策を進めるとともに、中四国さらには西日本圏域の拠点都市として広域的役割を果たすためのさまざまな施策を推進しています。この調査の結果は、そうしたまちづくりや施策を進めていく上での重要な基礎資料として活用させていただきます。

実施に当たりましては、岡山市内にお住まいの満18歳以上の方の中から、10,000人の方を無作為に選ばせていただきました。お忙しいところ誠にお手数ではございますが、調査の趣旨を十分ご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、個人の秘密を他人に漏らしたり、他の目的に使用することはございません。どうぞ、あなたのお考えを率直にご回答いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

平成27年4月

岡山市長 大森雅夫

ご記入にあたってのお願い

- ◆ ご回答は、原則として封筒の宛名の方ご本人様をお願いいたします。ご本人様が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
- ◆ ご記入は、濃い鉛筆または黒のボールペンでお願いします。
- ◆ お答えは、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
- ◆ 「その他」に○印をつけられた方は（ ）内にお答えを具体的にご記入ください。
- ◆ ご質問によってお答えいただく数が異なっている場合があります。
- ◆ このページの右上に2桁の数字が記入されていますが、あなたのお住まいの中学校区を表したもので、あなたを特定するものではありません。地域別の集計を行うため必要ですので、消さないようお願いいたします。
- ◆ ご記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、5月29日（金）までにご返送ください。
- ◆ 調査票・返信用封筒には、住所、氏名を記入する必要はありません。

〔お問い合わせ先〕

岡山市政策局政策企画課統計調査室

☎086-803-1051（直通）

あなたご自身について

【問 1】 あなたの性別をお選びください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

【問 2】 あなたの年齢をお選びください。

- | | | |
|-----------|---------|---------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 |
| 4. 40歳代 | 5. 50歳代 | 6. 60歳代 |
| 7. 70歳代以上 | | |

【問 3】 あなたのご職業をお選びください。

- | | |
|------------------|--------------------------------------|
| 1. 農林漁業 | 2. 自営業、会社経営 |
| 3. 勤め人（会社員、公務員等） | 4. パート、アルバイト |
| 5. 家事従事 | 6. 学生 |
| 7. 無職（年金生活者を含む） | 8. その他（ ） |

【問 4】 あなたの家族構成をお選びください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 単身世帯（ひとり暮らし） |
| 2. 夫婦のみ |
| 3. 二世帯世帯（本人または本人夫婦と子ども） |
| 4. 二世帯世帯（本人または本人夫婦と親） |
| 5. 三世帯世帯（親・子・孫） |
| 6. その他（ ） |

【問 5】 あなたの岡山市（現在の岡山市の市域）での居住年数をお選びください。

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 | 3. 10～20年未満 |
| 4. 20～30年未満 | 5. 30年以上 | |

岡山市について

【問 6】あなたは、お仕事などの事情は別として、今後岡山市に住みつづけることについてどのようにお考えですか。（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 住みつづけたい | → (問 6-1 へ) |
| 2. 住みたくない | → (問 6-2 へ) |
| 3. どちらともいえない | → (次頁問 7 へ) |

●【問 6】で「1. 住みつづけたい」と答えられた方におたずねします。

【問 6-1】住みつづけたいと思われるのはどのような理由からですか。（○は4つまで）

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 魅力的な職場がある | 2. 働きやすい環境がある |
| 3. 適当な教育環境がある | 4. 経済的な活気がある |
| 5. 都会的な魅力がある | 6. 楽しい遊びができる |
| 7. 交通の便がよい | 8. 人情・人間関係がよい（友好的） |
| 9. 気候など自然環境がよい | 10. 物価が安い |
| 11. 下水道など生活環境がよい | 12. 食べ物がよい |
| 13. 買い物that便利 | 14. 文化的刺激が豊富 |
| 15. 子育てをする環境が整っている | 16. 高齢者福祉が充実 |
| 17. 住環境がよい | 18. 歴史や文化財に魅力がある |
| 19. 街並み・景観が美しい | 20. スポーツ・レジャー施設が多い |
| 21. 文化教室など学習機会が多い | 22. 先祖代々の土地・墓地がある |
| 23. 政令指定都市として発展に期待する | 24. なんとなく |
| 25. 特にない | 26. その他（ ） |

●【問 6】で「2. 住みたくない」と答えられた方におたずねします。

【問 6-2】住みたくないと思われるのはどのような理由からですか。（○は4つまで）

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 魅力的な職場がない | 2. 働きやすい環境がない |
| 3. 適当な教育環境がない | 4. 経済的な活気がない |
| 5. 都会的な魅力がない | 6. 楽しい遊びができない |
| 7. 交通の便がよくない | 8. 人情・人間関係がよくない（排他的） |
| 9. 気候など自然環境がよくない | 10. 物価が高い |
| 11. 下水道など生活環境が悪い | 12. 食べ物がよくない |
| 13. 買い物that不便 | 14. 文化的刺激が乏しい |
| 15. 子育てをする環境が不十分 | 16. 高齢者福祉が不十分 |
| 17. 住環境がよくない | 18. 歴史や文化財の魅力が乏しい |
| 19. 街並み・景観が美しくない | 20. スポーツ・レジャー施設が少ない |
| 21. 文化教室など学習機会が少ない | 22. なんとなく |
| 23. 特にない | 24. その他（ ） |

行政施策の満足度・重要度について

【問 7】岡山市の行政施策に対する「満足度」、「重要度」について、あなたの感じ方、お答えをお答えください。

(各項目の「満足度」、「重要度」について、該当すると思う数字を1つずつ選んで、○で囲んでください。)

分野	項目番号	項目（行政施策）	満足度					重要度				
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	特に重要	重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
環境	1	公園・緑地の整備や緑化の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	2	美しい都市景観の形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	3	自然環境の保全と再生	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	4	公害対策や地域・地球の環境保全	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	5	下水道などの総合的な汚水処理対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	6	ごみ収集・リサイクル対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	7	ごみの不法投棄対策・まちの美化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
都市整備	8	コンパクトで機能的な都市づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	9	都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	10	快適でにぎわいのある都心づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	11	歩いて楽しい、歩行者にやさしい都心づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	12	迅速で的確な消防・救急対応	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	13	防災対策（地震・台風など）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	14	河川の改修等洪水・浸水対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	15	生活道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	16	幹線道路や環状道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	17	自転車利用環境の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
福祉	18	バスや鉄道などの公共交通の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	19	人権尊重・男女共同参画社会の実現	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	20	心と体の健康づくりの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	21	地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	22	食品の安全確保や環境衛生の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	23	高齢者福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	24	障害者福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	25	雇用対策や勤労者への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	26	住宅や住環境の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	27	子育て支援、児童福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1



分野	項目番号	項目（行政施策）	満足度					重要度				
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	特に重要	重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
教育	28	小・中学校教育の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	29	家庭や地域社会の教育力の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	30	青少年の健全育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	31	学校施設・設備の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	32	図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	33	生涯スポーツ環境の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
市民力	34	防犯対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	35	消費者被害の防止対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	36	交通安全対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	37	国際交流・国際化の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	38	ボランティア・NPO・市民活動の支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	39	ICT（情報化）の推進と啓発	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	40	広報・広聴、情報公開、市民参加の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	41	行財政改革の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
産業	42	行政窓口の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	43	岡山の強み(医療・福祉・環境など)をいかした産業育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	44	商都の歴史と集積をいかした商業振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	45	コンベンション(大規模なイベント・会議)の誘致	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	46	地産地消など農林漁業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
文化	47	農林漁業の担い手確保と経営強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	48	文化・スポーツを通じて郷土への誇りを高める	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	49	文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	50	魅力的な観光資源(名所、特産品など)の創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	51	項目番号 1～50 を総括して岡山市の行政施策全般についての満足度	5	4	3	2	1	/				

岡山市のまちづくりについて

岡山市では、将来を見据えた市政の羅針盤となる新たな総合計画の策定を進めており、平成27年度には、平成37年度を目標年度とした長期的なまちづくりの基本理念や将来像を示す「長期構想(仮称)」を策定することとしています。新たな総合計画を策定するうえでの参考とするため、市民の皆様のまちづくりへのご意見をお聞きます。

【問 8】 岡山市では今後どのような視点を大切にしてみちづくりを進めるべきだと思いますか。
(〇は4つまで)

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------|------------|
| 1. 人口減少・少子化への対応 | 2. 超高齢化への対応 | 3. 定住人口の増加 |
| 4. 交流人口(通勤・通学、買い物、観光等で訪れる人)の増加 | | |
| 5. 女性が活躍できる社会の実現 | 6. 多様な地域特性を活かしたまちづくり | |
| 7. 都市の活力や都市間競争力の向上 | 8. 市民生活やニーズの広域化・多様化への対応 | |
| 9. 豊かな自然環境の保全や環境問題への対応 | 10. 交通ネットワークの形成 | |
| 11. 災害への備えの強化 | 12. 既存施設の有効活用やインフラ老朽化への対応 | |
| 13. グローバル化や国際化の進展への対応 | 14. 次代を担う人づくり | |
| 15. 市民、企業、NPO等の多様な主体の協働 | 16. 持続可能な行財政運営 | |

【問 9】 これからの市政の大きな方向性として、どんな分野に力を入れるべきだと思いますか。
(〇は3つまで)

- | | | |
|-------------|--------------|---------|
| 1. 歴史・文化 | 2. 教育 | 3. 子育て |
| 4. 健康・医療・福祉 | 5. 安全・安心 | 6. 環境 |
| 7. 都市整備 | 8. 産業振興・雇用創出 | 9. 地域振興 |

【問 10】 あなたがお住まいの地域の特色は何ですか。(〇は3つまで)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 公共交通機関が便利 | 2. 道路整備が進んでいる |
| 3. 医療が充実している | 4. 文化・芸術環境が充実している |
| 5. 教育環境が充実している | 6. スポーツ環境が充実している |
| 7. 商業施設が充実して買い物が便利 | 8. 防犯・防災への取組が進んでいる |
| 9. 子育てがしやすい | 10. 高齢者・障害者が暮らしやすい |
| 11. 景観や街並みが美しい | 12. 自然環境に恵まれている |
| 13. 歴史・伝統が息づいている | 14. 農業が盛んである |
| 15. 観光資源がある | 16. 祭りやイベントなど地域活動が盛んである |

健康づくりについて

【問 11】現在の健康状態をどのように感じていますか。（○は1つだけ）

1. よい 2. まあまあよい 3. あまりよくない 4. よくない

【問 12】地域で行われている「健康づくり運動」に参加していますか。
（○はいくつでも）

1. ボランティア活動、自主グループ活動に参加している →（問 12-1 へ）
2. イベント、講演会、ウォーキング大会等に参加している →（問 12-1 へ）
3. イベント等の企画に参加している →（問 12-1 へ）
4. 参加していない →（次頁問 13 へ）

●問 12で「1. ボランティア活動、自主グループ活動に参加している」「2. イベント、講演会、ウォーキング大会等に参加している」「3. イベント等の企画に参加している」と答えられた方におたずねします。

【問 12-1】「健康づくり運動」に参加して健康状態はどのように変わりましたか。

1. よくなった 2. あまり変わらない 3. 全く変わらない



外出する際の主な交通手段について

【問 13】あなたが外出する際によく利用する交通手段はなんですか。（〇は1つ）

- | | | | |
|---------|----------|---------|--------------------------------|
| 1. 自家用車 | 2. 自動二輪車 | 3. 自転車 | 4. 徒歩 |
| 5. バス | 6. 鉄道 | 7. 路面電車 | 8. その他（ ） |

【問 14】外出時に公共交通（バス、鉄道、路面電車）をどのくらい利用しますか。

- | | | | |
|--------|-----------|----------|--------|
| 1. 毎日 | 2. 週に3日以上 | 3. 週1～2日 | 4. 月数回 |
| 5. 年数回 | 6. 利用しない | | |

【問 15】よく利用している公共交通のサービスの満足度を1～5から選んでください。
（〇は①～④の項目ごとに1つつ）

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
① 便数	5	4	3	2	1
② 運賃	5	4	3	2	1
③ 路線システムのわかりやすさ	5	4	3	2	1
④ 自宅から最寄のバス停・駅までのアクセス	5	4	3	2	1

歩いて楽しい、歩行者にやさしい都心づくりについて

岡山市では、笑顔あふれる中心市街地の創出を目指し、「自動車優先から人優先のまちづくり」や「歩いて楽しい都心づくり」を進めるため、様々な取組を進めています。

【問 16】中心市街地を「自動車優先から人優先の歩いて楽しい都心づくり」にしていくことについてどのように思いますか。（〇は1つ）

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. 重要な施策であり、ぜひ進めるべき | |
| 2. 重要な施策であるが、ただちに進めるべきではない | |
| 3. さほど重要な施策ではない | |
| 4. わからない | |

【問 17】まちなかを歩いて巡ってもらうためには、何が必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| 1. ゆったりとした歩道 | 2. 緑や花があふれる魅力的な歩道 |
| 3. オープンカフェ等の気軽にくつろげる場所 | 4. 魅力的なお店が多い通り |
| 5. 街なかに来るための公共交通機関の充実 | 6. 街なかを巡る公共交通の充実 |
| 7. 駐輪場の充実 | 8. 歩行者と自転車の分離（自転車レーンの充実） |
| 9. 街なかにおける自動車交通量の減少 | 10. その他（ ） |

女性が輝くまちづくりについて

岡山市では、女性が輝くまちづくりの推進及び男女共同参画社会の実現をめざして、「岡山市男女共同参画社会の形成の促進に関する基本計画（第3次さんかくプラン）」等に基づいて、さまざまな取り組みを進めています。そこでおたずねします。

【問 18】 家庭生活について、あなたはどのように思いますか。

①から④について、あなたの考えに近いものを選んで数字に○をつけてください。

（○は①～④の項目ごとに1つずつ）

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらかと いえばそう 思わない	そう思わ ない	わから ない
① 男は外で働くもの、女性は家庭を守るものだ	1	2	3	4	5
② 男性と女性の、どちらが外で働いても、どちらが家事・育児・介護をしてもよい	1	2	3	4	5
③ 男性も女性も、どちらも仕事と家庭を両立できるのがよい	1	2	3	4	5
④ 子どもが小さいときは女性が家にいる方がよい	1	2	3	4	5

【問 19】 企業や組織の中での働き方で、あなたの考えに近いものを選んで数字に○をつけてください。（○は①～③の項目ごとに1つずつ）

	非常にそう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
① 管理職を目指して働きたい（働いた）	1	2	3	4
② 一般職、一般スタッフとして働きたい（働いた）	1	2	3	4
③ 専門的な技術やスキルを高めて働きたい（働いた）	1	2	3	4

【問 20】 配偶者からの暴力（DV）の相談機関についておたずねします。DVについての専門的な相談機関として、岡山市は岡山市男女共同参画相談支援センター（「さんかく岡山」内）を設置していますが、あなたは知っていますか。

1. 知っている

2. 知らない

地産地消の推進について

【問 21】あなたは野菜や果物などを購入するとき、岡山産を意識しますか。（○は1つだけ）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. いつもしている | 2. できるだけしている |
| 3. あまりしていない | 4. 全くしていない |

【問 22】あなたは農産物直売所や産直市、スーパーマーケット等の地産地消コーナーを利用しますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. よくしている | 2. 時々している | 3. していない |
|-----------|-----------|----------|

【問 23】岡山産の野菜や果物などに対し、どのようなイメージを持っていますか。①～③それぞれについて、お答えください。（○はそれぞれ1つだけ）

①味や品質

- | | | | |
|-------|-------|---------|----------|
| 1. よい | 2. 普通 | 3. よくない | 4. わからない |
|-------|-------|---------|----------|

②価格

- | | | | |
|-------|-------|-------|----------|
| 1. 安い | 2. 普通 | 3. 高い | 4. わからない |
|-------|-------|-------|----------|

③安全安心

- | | | | |
|---------|--------------|----------|----------|
| 1. そう思う | 2. どちらともいえない | 3. 不安がある | 4. わからない |
|---------|--------------|----------|----------|

芸術文化の振興について

岡山市では、市民みんなが日常生活の中で豊かな文化を実感できるような取り組みを進めています。

【問 24】あなたは、過去1年の間に、何らかの文化芸術イベントに参加したり、鑑賞しましたか。（○はいくつでも）

注：「文化芸術」の例：音楽、演劇、舞踊、美術、写真、文芸、伝統芸能、茶道、華道、書道など

- | |
|--------------------------------|
| 1. 文化芸術イベントに出演・出品するなどして参加した |
| 2. 文化芸術イベントにスタッフ・ボランティアなどで参加した |
| 3. ホール・美術館などで文化芸術を鑑賞した |
| 4. 公民館・地域・街角のイベントなどで文化芸術を鑑賞した |
| 5. 参加も鑑賞もしなかった |

【問 25】文化芸術が、市民にとってより身近になることによって、あなたはどんな効果を期待しますか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 人々の心がうるおい、豊かになる | 2. 子どもの心の成長に役立つ |
| 3. 市民同士の交流が進む | 4. 地域への愛着が深まる |
| 5. 市のイメージが向上する | 6. 観光客が増えるなど、地域経済が活性化する |
| 7. 新しい人材や価値を生み出す | 8. 特に期待することはない |
| 9. わからない | |

スポーツの推進について

【問 26】あなたは過去1年の間に、スポーツをどのくらいの頻度でしましたか。(○は1つ)

注：スポーツとは、ウォーキング程度の軽スポーツを含みます。

1. 週3回以上 2. 週1回以上 3. 週1回未満 4. していない

【問 27】あなたは、世界規模のスポーツ大会の事前合宿・全国規模のスポーツ大会を誘致するために、どのような支援をすべきと思いますか。(○はいくつでも)

1. 誘致体制の整備 2. 積極的なPR
3. 施設の整備 4. 支援する必要はない

【問 28】今後、あなたは機会があればスポーツにかかわるボランティア活動を行いたいと思いますか。

注：スポーツにかかわるボランティア活動とは、報酬を目的としないで、スポーツ推進のために行う活動のことです。例えば、スポーツ大会の運営ボランティアやスポーツ少年団の指導者などです。

1. ぜひ行いたい 2. できれば行いたい 3. あまり行いたくない
4. まったく行いたくない 5. わからない

安全・安心な地域づくりについて

安全で安心して住み続けられる地域社会を実現するためには、住民が住んでいる地域に誇りと愛着を持ち、主体的にまちづくりに参加し、地域力を高めることが必要であると考えています。

【問 29】あなたの住んでいる地域は、安全で安心して暮らせる環境にあると思いますか。(○は1つだけ)

1. 安全で安心して暮らせる環境である
2. おおむね安全で安心して暮らせる環境である
3. あまり安全ではなく不安を感じる環境である
4. 危険で、常に不安を感じる環境である
5. どちらとも思わない

【問 30】あなたは地域活動に参加していますか。(○はいくつでも)

1. 町内会などの地域団体の活動に参加している → (問 31 へ)
2. ボランティア活動に参加している → (問 31 へ)
3. NPO活動に参加している → (問 31 へ)
4. 参加していない → (問 30-1 へ)

問 30 で「4. 参加していない」と答えられた方におたずねします。

【問 30-1】参加していない理由はなんですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 参加する時間がないから | 2. 地域活動に関する情報がないから |
| 3. 地域活動に関心がないから | 4. 参加するきっかけがないから |
| 5. その他 () | |

【問 30-2】条件が整えば、今後地域活動に参加してみようと思いますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. わからない |
|-------|---------|----------|

ESDについて



今、私たちの周りには、環境や多文化共生、防災、人権、平和など、様々な課題があります。ESD (Education for Sustainable Development「持続可能な開発のための教育」)とは、これらの課題を自分の問題としてとらえ、身近なところから取り組むことにより、それらの課題の解決につながる新たな気づきと行動を生み出すことを目指す学習活動で、昨年10月、11月には「ESDに関するユネスコ世界会議」が本市で開催されました。

【問 31】あなたはESDという言葉を知っていますか。

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 知っている → (問 31-1、31-2 へ) | 2. 知らない → (問 31-2 へ) |
|----------------------------|----------------------|

●問 31 で、「1. 知っている」と答えられた方におたずねします。

【問 31-1】何で知りましたか。(○はいくつでも)

- | | | | | |
|-------------|---------|----------|------------|----------|
| 1. ポスター・チラシ | 2. 新聞 | 3. テレビ | 4. ラジオ | 5. 市の広報紙 |
| 6. イベント | 7. 学校行事 | 8. 公民館活動 | 9. その他 () | |

【問 31-2】あなたは、過去2年間で、以下のような活動に参加しましたか。(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 地域の文化や暮らし、自然を次世代へ継承していく活動 |
| 2. 地球温暖化、平和など地球規模の問題解決をテーマにした学習や活動 |
| 3. 公民館や地域コミュニティでの地域課題の解決をテーマにした学習や活動 |
| 4. 学校や幼稚園・保育園で行う地域学習や世代間交流活動 |
| 5. 職場での社会貢献活動、地域ボランティア活動 |
| 6. その他の活動 |
| 7. 参加したことがない |

環境に優しいライフスタイルの実践について

【問 32】あなたは日常生活の中で環境づくりに関する次のような行動をしていますか。

(○はそれぞれの項目に1つずつ)

項目番号	項目	いつもしている	できるだけしている	あまりしていない	全くしていない
1	生ごみを堆肥にしている	1	2	3	4
2	食用油を排水口に流さない	1	2	3	4
3	物品の購入は必要なときに必要なだけにする	1	2	3	4
4	スーパーなどで袋をもらわない	1	2	3	4
5	買い物袋・かごを持参する	1	2	3	4
6	自然のエネルギーを使う（太陽光発電など）	1	2	3	4
7	自家用車を控え電車・バス・自転車などを使う	1	2	3	4
8	車をアイドリング状態でおかない	1	2	3	4
9	紙類の無駄遣いはしない	1	2	3	4
10	新聞などを回収に出す	1	2	3	4
11	電灯などのスイッチをこまめに消す	1	2	3	4
12	空き缶は缶専用のごみ箱に捨てる	1	2	3	4
13	エコマークのついたものを選ぶ	1	2	3	4
14	繰り返し使えるビン・容器を使っている商品を購入する	1	2	3	4
15	資源化物はリサイクルする	1	2	3	4
16	フリーマーケット・リサイクルショップを利用する	1	2	3	4
17	休みの日などは自然の中で過ごす	1	2	3	4
18	空き缶やごみが落ちていたら拾う	1	2	3	4
19	風呂水の洗濯利用など節水に心がける	1	2	3	4
20	庭木などで身近なみどりを増やす	1	2	3	4

住民票の交付等を行う市民サービス窓口について

【問 37】住民票の交付等のため、区役所や地域センター等の市民サービス窓口に、この一年間どの程度出向かれましたか。(○は1つ)

1. 全く行っていない 2. 1～3回程度 3. 5回以上

【問 38】最寄りの市民サービス窓口に出向かれる際、どのような交通手段で行かれますか。(○は1つ)

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. バス等の公共交通機関

【問 39】問 38 の所要時間はどの程度かかるかおたずねします。

1. 徒歩 (分) 2. 自転車 (分)
3. 自家用車 (分) 4. バス等の公共交通機関 (分)

【問 40】出向かれる頻度や交通手段等から、市民サービス窓口の利便性についてどう思われますか。

1. 満足 2. ある程度満足している 3. 普通 4. 不満 ()

行財政改革について

岡山市では、「職員一人ひとりの行財政改革に対する意識の向上」とともに「市民の方々に行財政改革の必要性を理解していただく」ことが、市民協働の行財政改革の大きな成果に結びつくものと考えています。

※市民協働とは、市民の力で新しい岡山をつくるために、地域団体、NPO、事業者など、様々な組織が協働、連携し、主体的に地域づくりを進めていくことです。

【問 41】岡山市の行財政改革についてどの程度ご存知ですか。

1. よく知っている 2. 知っている
3. あまり知らない 4. 知らない

【問 42】岡山市はこれからも行財政改革を推進していきますが、今後特に積極的に取り組んでいく必要があるものを次の中からお選びください。(○は2つまで)

1. 職員の意識改革・人材育成
2. 行財政改革に関する情報提供
3. 市民と協働した行政サービスの提供 (市民と行政との役割分担の見直しなど)
4. 行政サービスの質の向上 (区役所の機能強化など)
5. 行政サービスコストの縮減
6. 受益者負担の見直し (使用料・手数料の値上げなど)
7. 市が所有している財産の有効活用 (利用されていない土地の売却など)

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
この結果は、これからの市政運営に活用させていただきます。
お手数ですが、記入もれがないか再度ご確認の上、
同封の返信用封筒（切手不要）に入れて

5月29日（金）までにお近くのポストに入れてください。

